

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-529194(P2004-529194A)

【公表日】平成16年9月24日(2004.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-037

【出願番号】特願2003-500044(P2003-500044)

【国際特許分類第7版】

C 0 7 C 275/54

A 6 1 K 31/17

A 6 1 K 31/197

A 6 1 K 31/198

A 6 1 K 31/221

A 6 1 K 31/223

A 6 1 K 31/245

A 6 1 K 31/27

A 6 1 K 31/277

A 6 1 K 31/357

A 6 1 K 31/36

A 6 1 K 31/40

A 6 1 K 31/404

A 6 1 K 31/4045

A 6 1 K 31/433

A 6 1 K 31/4406

A 6 1 K 31/4409

A 6 1 K 31/445

A 6 1 K 31/4545

A 6 1 K 31/5375

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 7/02

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 19/10

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/18

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 27/00

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 31/00

A 6 1 P 31/18

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 37/00

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 43/00

C 0 7 C 313/28

C 0 7 D 209/08

C 0 7 D 209/14
C 0 7 D 211/58
C 0 7 D 213/40
C 0 7 D 285/14
C 0 7 D 295/12
C 0 7 D 317/58
C 0 7 D 319/18
C 0 7 D 401/04

【 F I 】

C 0 7 C 275/54
A 6 1 K 31/17
A 6 1 K 31/197
A 6 1 K 31/198
A 6 1 K 31/221
A 6 1 K 31/223
A 6 1 K 31/245
A 6 1 K 31/27
A 6 1 K 31/277
A 6 1 K 31/357
A 6 1 K 31/36
A 6 1 K 31/40
A 6 1 K 31/404
A 6 1 K 31/4045
A 6 1 K 31/433
A 6 1 K 31/4406
A 6 1 K 31/4409
A 6 1 K 31/445
A 6 1 K 31/4545
A 6 1 K 31/5375
A 6 1 P 3/04
A 6 1 P 3/10
A 6 1 P 7/02
A 6 1 P 9/10
A 6 1 P 9/10 1 0 1
A 6 1 P 11/06
A 6 1 P 13/12
A 6 1 P 17/06
A 6 1 P 19/10
A 6 1 P 25/00
A 6 1 P 25/18
A 6 1 P 25/28
A 6 1 P 27/00
A 6 1 P 29/00
A 6 1 P 31/00
A 6 1 P 31/18
A 6 1 P 35/00
A 6 1 P 37/00
A 6 1 P 37/06
A 6 1 P 43/00 1 1 1
C 0 7 C 313/28

C 0 7 D 209/08
 C 0 7 D 209/14
 C 0 7 D 211/58
 C 0 7 D 213/40
 C 0 7 D 285/14
 C 0 7 D 295/12 Z
 C 0 7 D 317/58
 C 0 7 D 319/18
 C 0 7 D 401/04

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月9日(2005.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

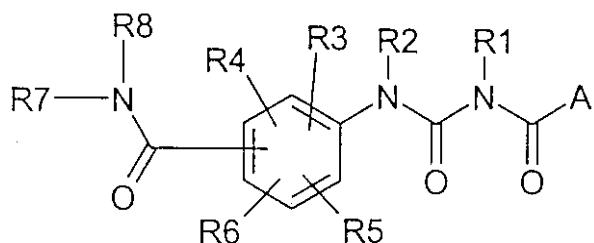
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I

【化1】



|

の化合物及びそれらの生理学的に許容される塩。

式中、

Aはフェニル、ナフチルであり、ここでフェニル又はナフチル基はF、C1、Br、OH、CF₃、NO₂、CN、OCF₃、O-(C₁-C₆)-アルキル、O-(C₂-C₆)-アルケニル、O-(C₂-C₆)-アルキニル、S-(C₁-C₆)-アルキル、S-(C₂-C₆)-アルケニル、S-(C₂-C₆)-アルキニル、SO-(C₁-C₆)-アルキル、SO₂-(C₁-C₆)-アルキル、SO₂-NH₂、(C₁-C₆)-アルキル、(C₂-C₆)-アルケニル、(C₂-C₆)-アルキニル、(C₃-C₇)-シクロアルキル、(C₃-C₇)-シクロアルキル-(C₁-C₄)-アルキレン、(C₀-C₆)-アルキレン-CO、(C₀-C₆)-アルキレン-COO-(C₁-C₇)-アルキル、(C₀-C₆)-アルキレン-COO-(C₂-C₇)-アルケニル、CONH₂、CONH-(C₁-C₆)-アルキル、CON-[(C₁-C₆)-アルキル]₂、CONH-(C₃-C₆)-シクロアルキル、(C₀-C₆)-アルキレン-NH₂、(C₀-C₆)-アルキレン-NH-(C₂-C₆)-アルキル、(C₀-C₆)-アルキレン-N-[(C₁-C₆)-アルキル]₂、NH-CO-(C₁-C₆)-アルキル、NH-CO-フェニル、NH-SO₂-フェニルにより3回まで置換されてよく、この場合フェニル環はF、C1、CN、OH、(C₁-C₆)-アルキル、O-(C₁-C₆)-アルキル、CF₃、OCF₃、COOH、COO-(C₁-C₆)-アルキル又はCONH₂により2回まで置換されてよく、

R1、R2は、互いに独立して、H、(C₁-C₆)-アルキル、O-(C₁-C₆)-アルキル、CO-(C₁-C₆)-アルキル、COO-(C₁-C₆)-アルキルであり、

R 3、R 4、R 5、R 6 は、互いに独立して、H、F、Cl、Br、OH、CF₃、NO₂、CN、OCF₃、O - (C₁ - C₆) - アルキル、O - (C₂ - C₆) - アルケニル、O - (C₂ - C₆) - アルキニル、S - (C₁ - C₆) - アルキル、S - (C₂ - C₆) - アルケニル、S - (C₂ - C₆) - アルキニル、SO - (C₁ - C₆) - アルキル、SO₂ - (C₁ - C₆) - アルキル、SO₂ - NH₂、(C₁ - C₆) - アルキル、(C₂ - C₆) - アルケニル、(C₂ - C₆) - アルキニル、(C₃ - C₇) - シクロアルキル、(C₃ - C₇) - シクロアルキル - (C₁ - C₄) - アルキレン、COOH、COO - (C₁ - C₆) - アルキル、CO - NH₂、CO - NH - (C₁ - C₆) - アルキル、CO - NH - (C₃ - C₇) - シクロアルキル、NH₂、NH - (C₁ - C₆) - アルキル、N - [(C₁ - C₆) - アルキル]₂、NH - CO - (C₁ - C₆) - アルキル、NH - CO - フェニル、NH - SO₂ - フェニルであり、ここでフェニル環はF、Cl、CN、OH、(C₁ - C₆) - アルキル、O - (C₁ - C₆) - アルキル、CF₃、OCF₃、COOH、COO - (C₁ - C₆) - アルキル又はCO - NH₂により2回まで置換されてよく、

R 7 は H、(C₁ - C₆) - アルキル、CO(C₁ - C₆) - アルキルであり、

R 8 は H、(C₁ - C₁₀) - アルキル、ここでアルキルは OH、CF₃、CN、COOH、COO - (C₁ - C₆) - アルキル、CO - NH₂、NH₂、NH - (C₁ - C₆) - アルキル、N - [(C₁ - C₆) - アルキル]₂、NCO - (C₁ - C₆) - アルキル、NCOO - (C₁ - C₆) - アルケニル、NCOO - (C₁ - C₆) - アルキニル又はNCOO - (C₁ - C₄) - アルキレン - (C₆ - C₁₀) - アリールにより3回まで置換されてよく；

(CH₂)_m - アリール、ここでmは0 ~ 6であってよく、そしてアリールはフェニル、O - フェニル、CO - フェニル、ベンゾ[1,3]ジオキソリル、ヘテロシクロアルキル、ピリジル、インドリル、ピペリジニル、テトラヒドロナフチル、ナフチル、2,3 - ジヒドロベンゾ[1,4]ジオキシニル、ベンゾ[1,2,5]チアジアゾリル、ピロリジニル、モルホリニルであってよく、この場合アリール基は1回又はそれ以上の回数 R 9 により置換されてよい；

であり、

R 9 は F、Cl、Br、OH、NO₂、CF₃、OCF₃、(C₁ - C₆) - アルキル、(C₁ - C₆) - アルキル - OH、O - (C₁ - C₆) - アルキル、S - (C₁ - C₆) - アルキル、(C₁ - C₄) - アルキルフェニル、COOH、COO - (C₁ - C₆) - アルキルである。

【請求項 2】

A は フェニル で あり、こ こ で フェニル 基 は F、Cl、Br に より 3 回 ま で 置換 さ れ て よく、

R 1、R 2 は H で あり、

R 3、R 4、R 5、R 6 は、互いに独立して、H、F、Cl、Br、NO₂、O - (C₁ - C₆) - アルキル、(C₁ - C₆) - アルキルであり、

R 7 は H、CH₃ で あり、

R 8 は H、(C₁ - C₁₀) - アルキル、ここでアルキルは OH、CF₃、CN、COOH、COO - (C₁ - C₆) - アルキル、CO - NH₂、NH₂、NH - (C₁ - C₆) - アルキル、N - [(C₁ - C₆) - アルキル]₂、NCO - (C₁ - C₆) - アルキル、NCOO - (C₁ - C₆) - アルケニル、NCOO - (C₁ - C₆) - アルキニル又はNCOO - (C₁ - C₄) - アルキレン - (C₆ - C₁₀) - アリールにより3回まで置換されてよく；

(CH₂)_m - アリール、ここでmは0 ~ 6であってよく、そしてアリールはフェニル、O - フェニル、CO - フェニル、ベンゾ[1,3]ジオキソリル、ヘテロシクロアルキル、ピリジル、インドリル、ピペリジニル、テトラヒドロナフチル、ナフチル、2,3 - ジヒドロベンゾ[1,4]ジオキシニル、ベンゾ[1,2,5]チアジアゾリル、ピロリジニル、モルホリニルであってよく、そしてこの場合アリール基は1回又はそれ以上の回数 R 9 により置換されてよい；

であり、

R 9 は F、C 1、Br、OH、NO₂、CF₃、OCF₃、(C₁-C₆) - アルキル、(C₁-C₆) - アルキル-OH、O-(C₁-C₆) - アルキル、S-(C₁-C₆) - アルキル、(C₁-C₄) - アルキルフェニル、COOH、COO-(C₁-C₆) - アルキルである、請求項 1 に記載の式 I の化合物及びそれらの生理学的に許容される塩。

【請求項 3】

A はフェニルであり、ここでフェニル基は F、C 1、Br により 3 回まで置換されてよく、

R 1、R 2 は H であり、

R 3、R 4、R 5、R 6 は、互いに独立して、H、F、C 1、Br、NO₂、O-(C₁-C₆) - アルキル、(C₁-C₆) - アルキルであり、

R 7 は H、CH₃ であり、

R 8 は (C₁-C₁₀) - アルキル、ここでアルキルは OH、CF₃、CN、COOH、COO-(C₁-C₆) - アルキル、CO-NH₂、NH₂、NH-(C₁-C₆) - アルキル、N-[(C₁-C₆) - アルキル]₂、NCO-(C₁-C₆) - アルキル、NCOO-(C₁-C₆) - アルキル、NCOO-(C₁-C₆) - アルケニル、NCOO-(C₁-C₆) - アルキニル又は NCOO-(C₁-C₄) - アルキレン-(C₆-C₁₀) - アリールにより 3 回まで置換されてよく；

(CH₂)_m - アリール、ここで m は 0 ~ 6 であってよく、そしてアリールはフェニル、O-フェニル、CO-フェニル、ベンゾ[1,3]ジオキソリル、ヘテロシクロアルキル、ピリジル、インドリル、ピペリジニル、テトラヒドロナフチル、ナフチル、2,3-ジヒドロベンゾ[1,4]ジオキシニル、ベンゾ[1,2,5]チアジアゾリル、ピロリジニル、モルホリニルであってよく、そしてこの場合アリール基は 1 回又はそれ以上の回数 R 9 により置換されてよい；

であり、

R 9 は F、C 1、Br、OH、NO₂、CF₃、OCF₃、(C₁-C₆) - アルキル、(C₁-C₆) - アルキル-OH、O-(C₁-C₆) - アルキル、S-(C₁-C₆) - アルキル、(C₁-C₄) - アルキルフェニル、COOH、COO-(C₁-C₆) - アルキルである、請求項 1 に記載の式 I の化合物及びそれらの生理学的に許容される塩。

【請求項 4】

II型糖尿病の治療用医薬を製造するための請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の一つ又はそれ以上の化合物の使用。

【請求項 5】

血中ブドウ糖を低下させるための医薬を製造するための請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の一つ又はそれ以上の化合物の使用。